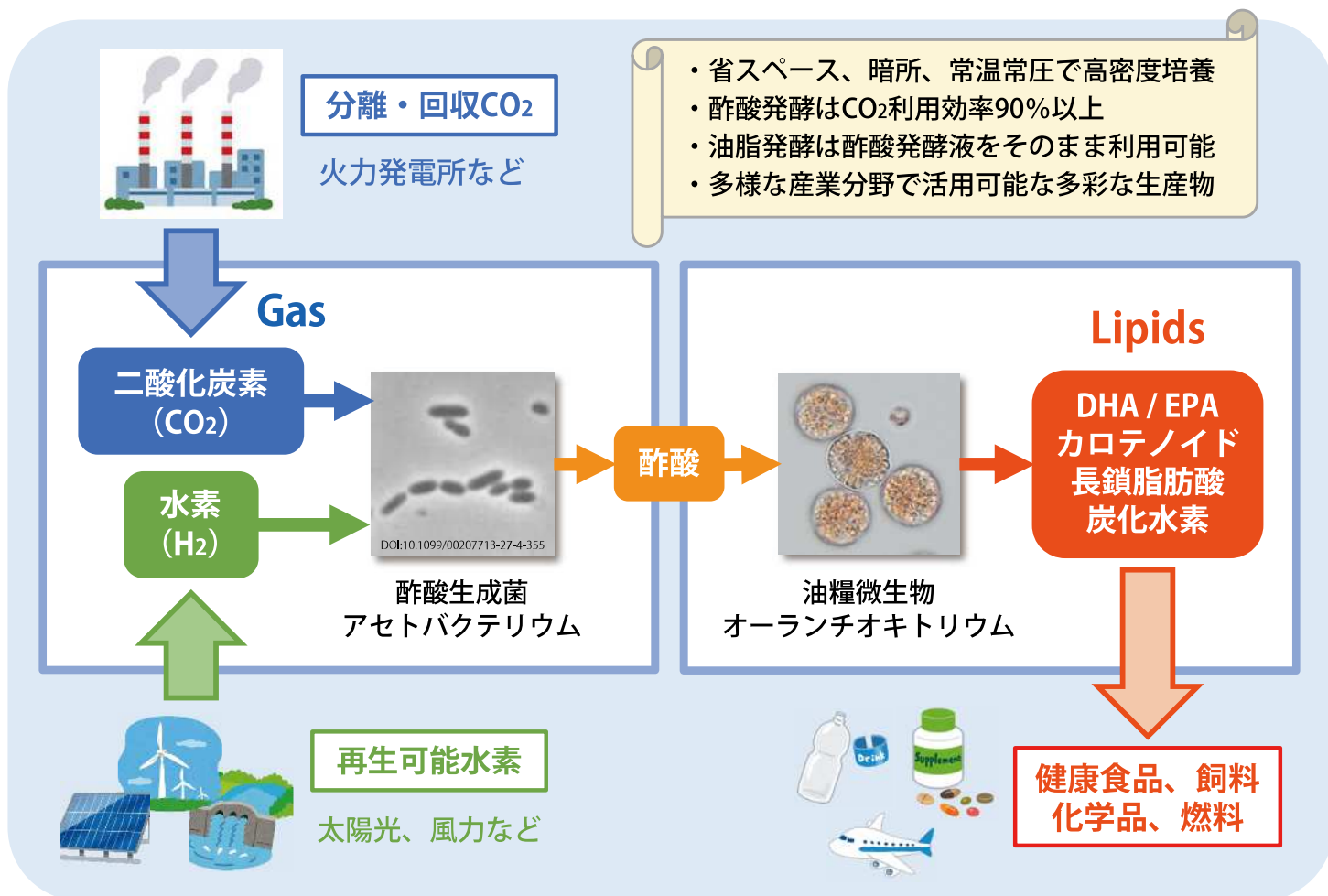


▶火力発電所などから分離・回収されるCO₂の有効利用技術を確認するため、CO₂を固定化して酢酸を生成するプロセスと、その酢酸から高付加価値脂質や化学品原料などを合成するプロセスからなる二段階発酵によるバイオリアイナリー技術『Gas-to-Lipidsバイオプロセス』を開発します。

そのため、個別および一貫製造プロセスのベンチスケール試験を行うとともに、環境負荷、技術競争力および実現可能性について評価し、早期の事業化に資する知見を得ることを目的としています。



▶実証研究拠点設備
(広島県大崎上島)

